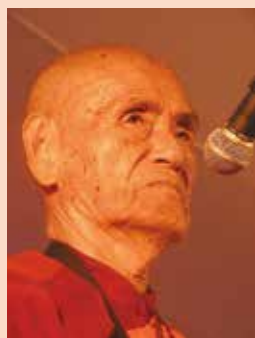




写真：山本宗補 撮影

仏教発祥の地、インド。カースト最底辺である「不可触民」の解放、そして仏教復興運動を展開する日本人がいる。現インド仏教最高指導者、佐々井秀嶺がその人である。彼のルーツには、インドの大仏教者アンペードカル博士と日本の浪曲が関係している。彼がインドで響かせた「声」とは何か。音声を思弁する若手評論家、黒奇想が聞く。



佐々井 秀嶺

プロフィール：

1935年生まれ、83歳。インド僧。日系インド人。ナグプールインドラ寺住職。カースト未満の身分ダリッド（不可触民）の人々を仏教へと改宗させるアンペードカルのインド仏教復興運動の中心人物となっている。ブッダガヤ奪還運動を主導、インド仏教の復興運動の活動と共に仏教遺跡を発掘調査、研究、大乘仏教宗祖龍樹の重要遺跡である南天鉄塔などを発掘。

著書：「必生闘う仏教」集英社新書、「求道者愛と慈しみのインド」サンガ新書、「龍樹と龍猛と菩提達磨の源流サータヴァーハナ王朝バーンドウ王朝ボーディ王朝」東方出版、などがある。

聴き手
黒奇想

インド仏教最高指導者 来日講演

■日時

令和元年6月23日(日) 午後1時～3時

■場所

泉涌寺 即成院(京都市東山区泉涌寺山内町28)

▶泉涌寺 即成院

極楽浄土へ導く阿弥陀如来と二十五菩薩、近年は仏様のオーケストラと呼ばれ、音楽家が自分の音楽を仏様に奉納演奏されることでも有名。



参加費：一般 3,000円 (当日、受付でお支払い下さい)
学生 1,500円 (別途、拝観料500円が必要です)

主催：文殊会

問合せ先 ikagaikagwa@gmail.com

後援：南天会

HP：www.nantenkai.org

Facebook ページ「佐々井秀嶺資料室」

ゲスト出演 **ジミー宮下** サントゥール奏者

黒奇想

プロフィール：

1988年生まれ。若手批評家。音声論を中心的な主題とし、多岐に渡る活動を展開。活動弁士片岡一郎氏による無声映画説明会「シスター13」を企画、声優論「仮面のマスク」を批評誌「アーギュメンツ」に、Vtuber論を「ユリイカ」2018.7号(青土社)に寄稿。学術雑誌「想文」第一号には「波線にさまようインドラー仏教音楽声明試論」を寄せた。他、「アーギュメンツ#2」では編集長、「アーギュメンツ#3」では批評家の仲山ひふみと共同編集を務めた。

写真提供：山本宗補・南天会

広報責任者：篠原聖護 080-4979-1458